

【2015年9月1日から人工透析センターにてエルゴメーター*1による運動療法*2実施患者さんへ】

当研究の対象者として該当される方にお知らせ致します。対象とされることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、お手数ですが下記連絡先までご連絡ください。

【研究タイトル】

当院外来維持血液透析患者における透析中運動療法の効果検証および適格な対象の探索

*1:エルゴメーターとは、実際に運動をしているのと同じ負荷をかけて、体力トレーニングや体力測定を行う器具。自転車のペダル踏み装置のことです。

*2:運動療法とは、身体の全体または一部を動かすことで症状の軽減や機能の回復を目指す療法のこと。

【研究背景・目的】

日本透析医学会の調査によると、2016年末現在、維持透析患者の日本全国平均年齢は67.3歳、透析導入患者の平均年齢は68.6歳と高齢化が進んでいます。それに伴い、運動機能やADL、QOLの低下等の高齢者特有の問題が増加することが懸念され、その対策が重要視されています。このような状態で、当院では、筋肉量の維持、運動耐性の維持・改善を目的に、透析治療中の運動療法を導入しました。しかし、導入後の患者因子の変化についてはこれまでに検証されてきませんでした。今回、導入3年間の患者変化を疫学的に検討します。本研究は、透析中運動療法の効果が明らかにするだけでなく、運動療法の適応を決定する際に有用な情報の抽出に寄与すると考えられます。

【研究期間・取得情報】

- ・研究期間は、平成2018年12月17日から平成2023年12月31日
- ・対象：平成2015年9月1日から平成2018年10月1日までに人工透析センターで運動療法を実施された患者さん
- ・取得情報：人口統計学情報（生年月日、透析導入年月日、性別、年齢）、病歴（既往歴、合併症、慢性腎不全の原疾患）、併用薬、バイタル（体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度）、身長、体重、血液学的検査結果、血液生化学検査の結果、尿定性検査の結果、凝固検査の結果、内分泌検査の結果、ガス検査の結果、BIA法を用いた

体成分分析の結果、歩行機能評価の結果(6分間歩行テスト)、身体機能評価の結果(握力)、簡易身体能力バッテリーの結果(SPPB)

【個人情報の取扱い】

研究の際の個人情報の取り扱いは、研究責任者により厳重に管理され、外部への研究発表の際には患者さん個人を特定する情報は含まないようにして行います。

研究の対象となることを望まない旨の申し出があった場合には、ただちに研究対象から除外します。なお、匿名化(データの識別のために個人を特定できる情報を番号・記号等に置き換えること)を行った後の患者さんの情報については、研究から除外できない場合もありますのでご了承下さい。

【診療記録(カルテ)等の開示について】

当院は、研究に使用しました患者さんの診療記録等について、患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、当院の「患者情報の提供等に関する指針」に従って対応いたします。当院の診療記録等に関してのご質問や患者さんの個人情報のお問い合わせは、下記、「問い合わせ先」にてお受けいたします。

- ・診療記録を複写・印刷する場合の料金：枚数×20円＋消費税

【研究組織】

研究責任者：飯塚病院 臨床工学部 池田 勝哉

【問い合わせ先】

飯塚病院 臨床工学部 池田 勝哉
〒820-8505 福岡県飯塚市芳雄町3-83
TEL：0948-22-3800(代表)